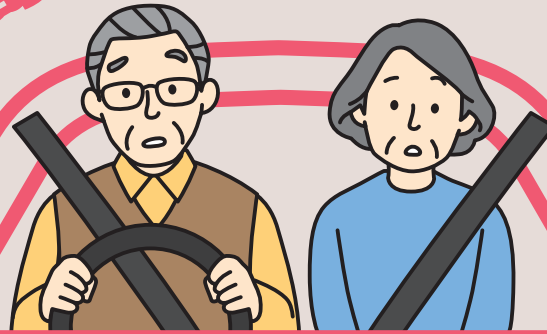


高齢ドライバーの皆さん

運転、
まだ大丈夫
かな

最近
ちょっと
心配かも

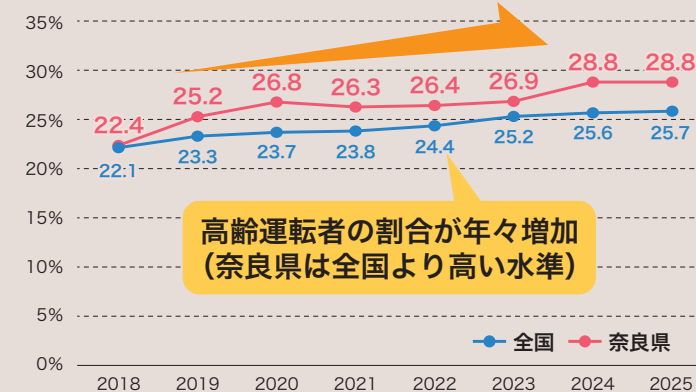


自分の運転を チェックしませんか？



「まだ運転を続けても大丈夫かな」「親の運転が心配」——そんな思いを抱える高齢ドライバーやその家族も多いのではないのでしょうか。そこで、まずは自分の運転を客観的に知り、これからの運転について家族と話し合うきっかけとなる、県の「運転診断」事業を紹介します。

人身事故における高齢運転者（65歳以上）の割合



高齢運転者の割合が年々増加
(奈良県は全国より高い水準)

出典：奈良県警察本部「令和7年中における交通事故（人身事故）の発生状況について」
警察庁「交通事故の発生状況について」統計表

親に免許返納について
考えてほしいけど、
言い出しにくい…

運転を続けたいけど、
家族を心配させたく
ないなあ…



近年、65歳以上のドライバーによる交通事故の割合が増加傾向にあり、奈良県では全国平均を上回って推移しています。とはいえ、加齢による運転能力の変化は、本人はもちろん、そばで見ている家族でも気づきにくく、どう判断すればよいかわからず迷うケースが少なくありません。これからも安心して運転を続けるために、また運転免許証の返納の時期を考えるためにも、まずは現在の自分の運転を客観的に知ることが大切です。

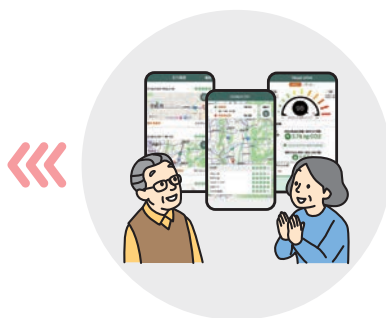
**高齢ドライバーの事故の割合が増加傾向
自分では気づきにくい変化に
気づくために**

高齢者安全運転支援事業

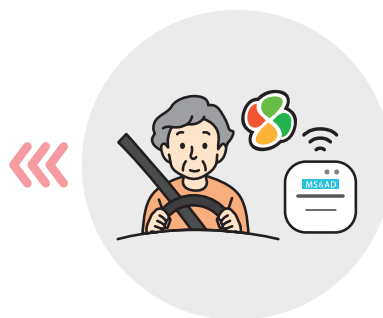
“安全運転度”を見える化します



データはその後の安全運転に生かせるほか、運転継続の判断材料に。



スマホでデータをチェック。スコア表示など、運転能力を分かりやすく提示します。



専用タグを車内に設置。運転時のデータを収集します（速度超過、急加速、急ブレーキ、急ハンドルなど）。

スマートフォンで

運転診断

データで自分の運転が「見える」！
ぜひ皆さんもお試しください。



動画もあります！



山下知事も
運転診断ツールを体験！
車内にタグを置いてエンジンをかけたら出発。県庁周辺を運転しました。終了後、約5分でデータがスマートフォンに届き、結果は全てのスコアで5点満点！「自分の運転を見直し、より安全運転を心がけられるのもいいですね」と知事。

そこで県では、高齢ドライバー向けの「運転診断」事業を始めます。診断方法はとても簡単。スマートフォンにアプリをダウンロードし、車内に専用タグを置いて普段どおりに運転するだけです。急ブレーキや急加速などの運転データを分析し、結果をスコアで表示。気軽に自分の運転を見直すことができます。

自分の運転を見直す
きっかけに

「運転診断」参加者募集！

お申し込みにあたって

この事業は運転免許証の返納を推奨するものではなく、これからの運転について見直すきっかけとして活用してください。また、家族などから本人に申し込みを勧めてみてはいかがでしょうか。

募集人数：300人

対象：70歳以上の県内在住で運転免許をお持ちの人

参加条件：● 普段どおり自家用車を運転できる人
● スマートフォンをお持ちの人
(Android10.0以上、iOS14.0以上)
● アンケートに協力いただける人

実施期間：令和8年10月～令和9年2月（5カ月間を予定）

申込期間：9月1日～30日（募集人数に達し次第終了）

申込方法：右記二次元コードから

参加費
無料※



※通信費は参加者負担となります